

平成22年6月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

6月8日（火）

質問順序		議員	ページ
1番	沼上賢次	議員	1
2番	浅田二郎	議員	3
3番	寺井雄二	議員	4
4番	竹原和義	議員	5
5番	芝田禮二	議員	6
6番	田中克周	議員	7

6月9日（水）

質問順序		議員	ページ
7番	村松尚	議員	8
8番	山田貴子	議員	9
9番	寺田守	議員	10
10番	高橋美博	議員	11
11番	大場正昭	議員	12
12番	高木清隆	議員	14

6月10日（木）

質問順序		議員	ページ
13番	山本貴史	議員	15

質問順序	1	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
1 介護保険制度	<p>(1) 介護保険事業計画推進状況について</p> <p>ア 特別養護老人ホームの実効性のある実施計画が作成されているか。</p> <p>イ 特別養護老人ホームの整備を行う上で今後配慮する点だと考えるが、ご見解と取り組みは。</p> <p>ウ 当該施設利用者の経済的負担の実態把握とその負担軽減策はどうか。</p> <p>(2) 要介護認定のあり方について</p> <p>ア 調査、認定までの時間短縮されたか。時間短縮のためどのような手立てを講じていくのか。</p> <p>イ 何日後から、介護サービスを受けられているか。</p> <p>ウ 仮認定でのサービス提供についてどのように考えているのか。</p> <p>(3) 介護サービスの充実について</p> <p>ア 小規模多機能型施設の設置促進への取り組みをどう考えているのか。整備が求められている現状と課題、取り組みは。</p> <p>イ 車両の駐車問題について、特別の許可証、あるいは公的駐車スペースの確保についてどのように考えているのか。</p> <p>(4) 在宅医療廃棄物の適正処理ルールの策定について</p> <p>ア 処理の現状と今後の関係者との協働の取り組みについて</p>				市長
2 農業問題	<p>(1) 農業振興について</p> <p>ア 現状と今後の課題について</p> <p>イ 具体的な振興策について</p>				市長
	<p>ウ 遊休地の有効活用できないか。</p>				市長 教育長
3 国際交流	<p>(1) 国際交流事業について</p> <p>ア ベトナムとの交流事業の経過を踏まえた市長のご所見は。</p> <p>イ 国際交流のための基金の創設など新たな施策のお考えは。</p>				市長
4 市民相談	<p>(1) 歩行者の安全対策について</p> <p>ア 信号機設置の要望数がどのくらい出されているか。</p>				市長

質問順序	1	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
4 市民相談	イ 何カ所か。どこか具体的に。 ウ 設置された信号機は何カ所か。 エ 設置されていない箇所があるか。 オ 早急に設置を求める要請をする。				市 長

質問順序	2	議席番号	17	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 行政姿勢	<p>(1) 浅羽地域をどうする。</p> <p>ア 合併5年、旧浅羽町の方々の合併に対する思いについて</p> <p>イ 浅羽支所について</p> <p>(ア) 支所設置の理由と役割、縮小し続ける支所機能について</p> <p>(イ) 合併の方針に沿った支所機能の拡充について</p> <p>ウ 分庁機能について</p> <p>(ア) 支所機能とともに分庁機能をあわせ持った方針について</p> <p>(イ) 分庁機能を低下させる理由について</p> <p>(ウ) 教育委員会を本庁に移転させる理由について</p> <p>エ 地域審議会について</p> <p>(ア) これまで地域審議会が果たしてきた役割について</p> <p>(イ) 諮問機関としての今後のあり方について</p> <p>(2) 市民の声をどう酌み取る。</p> <p>ア 「市長と語る会」等の定期化について</p> <p>イ 市に届けられる意見等の現状について</p> <p>ウ 意見がどう処理され、どう生かされ、どう共有化されているかについて</p> <p>(3) 公用車をどう考える。</p> <p>ア 公用車の現状について</p> <p>イ 目的にあった効率的な使用・管理、適切な台数について</p> <p>ウ 機能性のある質素な公用車について</p> <p>エ 環境に配慮した公用車の導入について</p> <p>オ 公用車の貸し出しについて</p>				市長

質問順序	3	議席番号	7	質問者	寺井雄二
主 題	要 旨				答弁者
1 消防問題	(1) 安全体制について ア 袋井消防署建て替えについて（土地確保） イ 第二東名開通23年に伴い山梨分署の建設はいつを目処としているのか。				市長
2 職員問題	(1) 職員管理について ア 人事異動により事務の執行状況について (ア) 係の縮小にて事務の執行に問題はないか。 (イ) 正規職員と臨時職員との事務執行はスムーズに振り分けられているのか。 イ 職員の再任用について (ア) 職員の熟練の特技を生かす再任用制度を積極的に活用すべきと思うが、どのように考えているのか。 (イ) 市施設雇用者の年金受給者数はどのくらいか。 (ウ) 退職職員の市施設への再雇用をどのようにとらえているか。				市長
3 教育問題	(1) 学校における生徒指導について ア 子供を守り育てる体制づくりについて (ア) いじめ防止について、学校での対応はどのようになされているのか。 (イ) 不登校児童はあるのか。 イ いじめ防止条例の制定について（提案）				教育長
	ウ 家庭での児童虐待について、対策はどのようになっているか。				市長

質問順序	4	議席番号	2	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
1 観光振興	(1) 袋井版・観光ルネサンスについて ア B-1 グランプリに参加したたまごふわふわの経済効果は。その検証はされたのか。 イ 「(仮称) F-1 グルメグランプリ」での「袋井薬膳餃子」予選会開催について ウ 「袋井薬膳餃子」のグランプリ作品をB-1 グランプリへの参加について エ 「薬膳シリーズ」で、B-1 グランプリへの参加について オ 市内で「袋井薬膳餃子」を販売することでの観光振興策は。				市長
2 袋井市環境基本計画	(1) 畜産などの悪臭緩和対策について ア 畜産振興「グルンバブラーシステム」アンド乳酸菌の活用による革命的悪臭対策について イ 養豚場等の曝気槽の電気代固定費を劇的削減について ウ 完熟有機肥料として、地域農業を確実に低コストで高品質に変えることについて エ 家畜排せつ物の利活用の促進、バイオマスタウン構想で「グルンバブラーシステム」の活用について				市長
3 バイオマスタウン構想	(1) 農業振興 ア 未利用資源の竹を有効活用してのバイオマス資源活用は。 イ 袋井市内の「ありっタケ・竹を使いきる」荒廃竹林対策について ウ 「竹パウダー」を活用しての昆虫飼育・キノコ栽培用等の活用について エ 畜産振興、悪臭対策と肥育効果としての「竹パウダー」の活用について オ 農業振興対策として「竹パウダー」を有効活用することにより、袋井市農業ブランドの構築について				市長

質問順序	5	議席番号	13	質問者	芝田 禮二
主 題	要 旨				答弁者
1 農業問題	<p>(1) お茶の凍霜害対策</p> <p>ア 担当課として現状の把握や対策におくれはなかったか。</p> <p>イ (仮称)「凍霜害支援相談窓口」等を立ち上げるべきではなかったか。</p> <p>ウ 被害総額はどのくらいを予想しているのか。</p> <p>エ 今回の利子補給の支援での救済効果はあるのか。また、この支援策で十分と考えるか。</p> <p>オ 茶農家に樹勢回復や生産工場への生産資材の支援を図るべきと思うが。</p> <p>カ 市民税等の減免措置の考えは。</p> <p>キ 農の「心の健康」「まちの健康」をどのように救うのか。そしてリーフ茶の振興をどのようにされていくのか。</p>				市長
2 道路整備問題	<p>(1) 笠原地区内の市道岡崎浅羽線の整備は。</p> <p>ア 安全で安心して歩ける、憩える、通学できる道として早急に整備すべきではないか。</p> <p>イ 今ある道路照明は機能していない。早急に整備し明るい安全な道にすべきではないか。</p> <p>(2) 都市計画道路の見直しについて</p> <p>ア 計画の見直しは国、県の要請か。</p> <p>イ 市単、県単の都市計画道路の整備の進捗状況は。また、未着工の古い路線は何年からか。</p> <p>ウ 都市計画道路見直しの基準、基礎となるものは何か。コンサルに対し指示は適切か。</p> <p>エ 道路10カ年計画、総合計画、都市計画マスタープラン等の上位計画との整合は。</p> <p>オ 見直しの取り組みについて最終年度を明確にすべきだが。</p> <p>カ 変更内容をどのタイミングで議会、地域に示していくのか。</p>				市長

質問順序	6	議席番号	8	質問者	田中克周
主 題	要 旨				答弁者
1 行財政改革	(1) 公会計改革について ア 公会計改革の最大のねらいは何だと考えますか。 イ 最近の決算重視の考え方において、今後の予算編成、予算執行への現在の認識について ウ わかりやすい財務情報の開示について エ 財務情報の利活用について オ 袋井市公会計改革アクション・プランの策定について				市 長
2 墓地公園	(1) 墓地公園について ア 候補地が決定し、今後の進め方はどうか。 イ 墓地の無縁化と永代供養墓について ウ 場所が確定し、墓地公園整備の概要が決定した時点で、再度アンケート調査をすべきと考えるがどうか。				市 長
3 まちづくり	(1) ウオーキングによるまちづくり ア 近年のウオーキング参加人数の変遷と今後のさらなる充実策は。				市 長
	(2) 安心・安全のまちづくり ア 子供たちの通学路の安全対策は。				教 育 長
	イ 歩道環境の整備（景観も含む）は。				市 長

質問順序	7	議席番号	1	質問者	木村 松 尚
主 題	要 旨				答弁者
1 治水問題	(1) 沖之川、蟹田川、松橋川の治水対策について ア 現在までの対策と今後の計画について イ 被害者に対する税の減免措置について				市 長
2 薬物問題	(1) 青少年の薬物乱用について ア 学校内での薬物に対する認識はどうか。 イ 薬物乱用について予防教育はどうか。 ウ 薬物と生活環境は心配ないか。 エ 薬物に対し、学校と地域のずれはないか。				教 育 長
3 地域振興	(1) 地域の建造物の再認識について ア 身近な建造物を見直し、歴史的な価値の再確認について イ 地域住民の気軽な集合場として利用する仕組みはどうか。				市 長

質問順序	8	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
1 福祉事業	(1) 介護支援について ア 特別養護老人ホーム入所待機について イ 介護支援ボランティアの資格について ウ 介護支援ボランティア制度の活動について				市長
2 住みよい街づくり	(1) 少子化対策について ア 少子高齢化時代への対応について ア) 少子化時代に対しての支援はどうなっているのか。 イ) 安心して出産できる場所と出産後の支援体制について ウ) 管内には子供に対する虐待はないのか。 エ) 虐待につながらないために育児110番を設けることが必要と思うが。				市長
3 農を活かしたまちづくり	(1) 宣伝隊支援事業について ア ふくろい特産物宣伝隊支援事業について ア) 今現在どのように事業が進んでいますか。 イ) 今後の事業の進め方は。 ウ) 来年度の補助はどうなりますか。				市長
4 まちづくり事業	(1) 市制施行5周年記念事業について ア 市の木・花・鳥について ア) 市の木・花・鳥のイメージデザインの作成とキャラクター作業は、どうなっていますか。 イ) 市の鳥についてフクロウを生息させるとか、市の主要場所にモニュメントとか木彫りの彫刻とかどこでも触れあえるようにならないか。				市長

質問順序	9	議席番号	6	質問者	寺田守
主 題	要 旨				答弁者
1 治水対策	(1) 久野城址南遊水池整備計画 ア 周囲の景観に配慮しつつ、市民の憩いの場として活用できるよう計画されているか。 イ 周辺の道路は未整備で、10カ年計画にも示されていないが、検討はされているか。				市長
2 防災	(1) 北分庁舎、防災展示コーナー ア 4月の開館以来、何人の来場者があったか。来場者の感想はどうか。 イ 展示場の今後のあり方、利活用についてどのように考えているか。				市長
	ウ 学校の防災教育の一環として、活用される計画はないか。				教育長
3 環境	(1) 太陽光発電の公共施設への設置 ア 環境基本計画で示された公共施設への設置目標を見直す計画はないか。 イ 助成制度を研究し、公共施設が助成を受けられるよう指導する必要があると思うがどうか。 ウ 自治会館、集会場への設置に助成をする計画はないか。				市長
4 企業誘致	(1) 山科東工業団地、パイオニア跡地への誘致 ア 誘致活動の中で、今後の計画目標、期限をどのように考えているか。 イ 現行の誘致計画、条件について、見直しが検討されることはあるか。				市長

質問順序	10	議席番号	18	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 福祉問題	(1) 生活保護制度の運用について ア 申請者の増加に体制は追いついているか。(担当世帯数、申請から決定までの日数) イ 行旅者旅費支給はどのような根拠に基づいているのか。 ウ 生活保護開始前から福祉資金を貸与するなどの生活支援はできないか。				市長
2 国民健康保険	(1) 一部負担金減免制度について ア 市はこの制度をどのようにとらえているか。 イ 具体的な減免基準を設けることが必要ではないか。 ウ 医療機関への周知や市民への広報についての考えはどうか。				市長
3 鳥獣被害対策	(1) イノシシによる農作物被害の防止対策について ア 本市の被害状況と市の体制はどうか。 イ 鳥獣被害防止計画策定の考えはないか。 ウ 有害鳥獣対策協議会の設置についてはどうか。 エ 箱おり、くくりわななどを購入し、貸し出すことはどうか。 オ 電気柵設置など被害防止対策に補助金制度を設けることはどうか。 カ 狩猟、わな免許取得への支援対策はどうか。				市長

質問順序	1 1	議席番号	1 6	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 まちづくり	<p>(1) 森林資源の活用</p> <p>ア 木材や竹材等の森林資源の活用は、環境にやさしく循環型社会の形成や地球温暖化の防止に資すると言われている。今日までの本市の取り組みはどうか。また、今年度の具体的な事業の取り組み、推進体制はどうか。</p> <p>イ 森林資源の活用は、活力ある森林、林業の再生や創出に大きな役割を果たすものと期待されている。我が市での森林整備の現状、実態はどうか。また、竹の繁茂など竹林管理の状況は。それらへの市の対応はどうか。</p> <p>ウ 竹の新たな用途の開発や繁茂防止の技術などの対策はどうか。早急に竹林繁茂対策を進めていくことが、地域資源としての森林を活用していくことにつながると思うがどうか。</p> <p>エ 交流のある三遠南信地域の長野県飯田市の森林バイオマス資源の活用も、地域資源の活用の点からすばらしいことかと思う。現在の取り組み状況と今後の方向性はどうか。</p> <p>(2) 結婚活動（婚活）支援</p> <p>ア 今日の結婚をめぐる生活環境の変化を市としてどうとらえているか。「婚活」ブームに対する市長の思い、感想は。</p> <p>イ 結婚は個人の自由、個人の意見が尊重されるべきであるという意見もあるが、その点についてはどう考えるか。</p> <p>ウ 少子化対策などを背景として結婚活動に取り組む企業や地方自治体も数多く出てきている。婚活支援を我が市で取り組んでいく考えはどうか。イベント等を開催し、いい出会いを求めている人たちのキューピットになってはどうか。</p> <p>エ 市として、今後の少子化対策の切り札は何か。市長自身、どのように考えているか。</p>				市 長
2 民生福祉	<p>(1) 若者のひきこもりの現状と対策</p> <p>ア さまざまな要因によって社会的な参加の場が狭まり、就学や就労などの自宅以外での生活の場が長期に渡って失われている人がふえていると聞く。本市での状況はどうか。また、この現状をどう把握しているか。</p>				市 長

質問順序	1 1	議席番号	1 6	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
2 民生福祉	<p>イ 市としての対策はどうか。ひきこもりの高年齢化と長期化も始まっていると聞くが、相談窓口の設置、対応はどうか。全国的にひきこもりは若者の問題としてとらえられ、家族が相談に訪れても年齢を理由に支援を断られることもあるようである。我が市では、それらの点はどうか。</p> <p>ウ この県西部地区でも、ひきこもりや不登校の悩みを抱える青少年のために音楽を通して活動している団体もある。それらの組織や団体の紹介や高年齢化する家族に対する新たな支援も必要と考えるがどうか。</p>				市長

質問順序	1 2	議席番号	1 4	質問者	高木清隆
主 題	要 旨			答弁者	
1 教育行政	(1) 施設マネジメント ア 施設の維持保全に向けた整備方針について イ 施設の環境面における安全対策への取り組みについて ウ 施設における防犯対策への取り組みについて エ 施設における災害時の対応について オ 施設における情報化への対応について (2) 教育委員会 ア 教育実情や行政課題、住民要望をどのようにして把握されているのか。 イ 委員会の活動を市民に伝える取り組みについて ウ 教育行政相談職員の指定と公表について エ 市長と教育委員との連携強化について			教育長	
2 厚生	(1) ヘルスケア ア 歯の健康づくりについて イ ペットボトル症候群と骨粗鬆症について ウ 「健康日本21」目標値との比較について			市長	

質問順序	1 3	議席番号	1 1	質問者	山本貴史
主 題	要 旨				答弁者
1 若者対策	<p>(1) 若年層の雇用状況について</p> <p>ア 中学、高校卒業者など若年層の就職状況はどうか。また、企業側の意識はどのようなものと認識しているか。</p> <p>イ 袋井市から大学進学をした人たちのUターン率、他地域からのIターン率は把握しているか。</p> <p>(2) 今後の若者対策について</p> <p>ア ニートやフリーターと呼ばれる者を含む若者の生活実態調査や意識調査を行う必要があると思うがどうか。</p> <p>イ 市としての今後の雇用対策は。</p>				市長
2 教育	<p>(1) 学力調査テストについて</p> <p>ア これまでの全国学力調査等から見える袋井市の教育の実態と課題は何か。また、これからの目標は何か。</p> <p>イ ゆとり教育を受けた新社会人の言動が話題になっている。今後の学校教育は社会が求める人物像を把握した上で教育改革を行わなければならないと考えるがどうか。</p> <p>(2) 杉並区の取り組みについて</p> <p>ア 杉並区のような教育に対する新しい取り組みをどう評価しているか。また、袋井市として検討、導入の可能性はあるか。</p>				教育長
3 自治会	<p>(1) 自治会連合会・自治会について</p> <p>ア 行政が目指す袋井市の将来像に対し、自治会連合会や自治会に求められる役割は、今後どのようなものになると考えられているか。</p> <p>イ 今後の責任や負担がより大きくなる場合、組織の長や役員に対し正当な報酬というものを検討すべきと考えるがどうか。</p>				市長